



## 第75回卒業証書授与式



令和5年3月1日(水)、第75回卒業証書授与式を執り行いました。123名の3年生が本校を巣立ちました。厳粛な雰囲気の中にも、新しい門出を祝福する心温まる式典を挙行することができました。

校長式辞より(抜粋)

『変化の激しい時代に生きていく皆さんだからこそ、志を立て、見識を広めることで、世の中の動きや物事の本質を見抜く感性を磨いていく必要があります。そのためにも様々なことに挑戦し、挑戦そのものや成功・失敗の体験から学び続けて欲しいと思っています。』

一中略一

山門高校で学んだことに誇りを持ち、山門生としての学びを礎として次代の担い手として人生を切り拓いていってくれることを祈念いたします。』



卒業証書授与



卒業生答辞(田島雄大さん)

校長式辞

卒業生の様子

2月28日(火)、山門高校に貢献してくれた3年生10名と、3年間無遅刻、無欠席、無早退、無欠課で頑張った2名の生徒が表彰されました。コロナ禍にもかかわらず、これだけたくさんの生徒が表彰されたことは、大変誇らしいことです。これからも目標に向かって頑張ってくれることを期待しています。



### 功労賞

生徒会に著しく貢献した者

【1組】牛島未来、江崎陽向、志岐優佳、樺島匠、田島雄大

【3組】池内利祈、丹羽慎志郎、松尾歩美

【4組】中原獅恩

部活動に著しく貢献した者

【3組】丹羽慎志郎



### 皆勤賞(3か年)

【1組】北島正裕、志岐優佳、阿部漣、石橋祐介、江崎万緒  
椛島朱莉、篠原裕典、田島雄大、野田幸佑

【2組】石川碧、佐田稀菜、田島蘭、南部愛美、野田知里  
淵之上綾音、龍慶江

【3組】木原美咲、島添美里、中山尚子、橋本愛乃、橋本菜

【4組】家中姫嘉



## 校内マラソン大会代替大会

今年度のマラソン大会は、昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内で代替大会を行いました。

男子は約5km、女子は約3.5kmの距離を走り、各学年で個人のタイムを競いました。冬の冷たい風が吹き、とても寒い中での実施でしたが、走り切った後の生徒の表情は達成感にあふれ清々しい大会になりました。

### 男子

1位	中原翔飛	(2の1)
2位	平田光汰朗	(2の1)
3位	大野泰晴	(1の3)
4位	今村健次郎	(2の4)
5位	大津道弥	(2の3)
6位	坂田 壘	(1の2)
7位	横山芽樹	(2の4)
8位	佐藤蒼太	(1の1)
8位	森田優雅	(1の1)
10位	村上雄大	(2の3)

### 女子

1位	Miriam Kruza	(2の4)
2位	松藤美希	(2の2)
3位	荒巻咲希	(1の1)
4位	三小田結依	(1の2)
5位	後藤夏希	(1の2)
6位	高野夏月音	(2の1)
7位	濱岡祐里	(1の1)
8位	鐘ヶ江美玖	(2の1)
9位	川津碧衣	(2の2)
10位	今村さくら	(2の1)



## 地域との繋がりを深める

### 吹奏楽部

①一般県道 飯江長田線(大草工区)開通式で演奏

### 書道部 & 美術部

②下庄神社に絵馬奉納



開通式で演奏する吹奏楽部



書道部と美術部が描いた絵馬

## 清水小学校6年生と交流

12月16日(金)、清水小学校の6年生が来校しました。施設見学や授業見学を行い、その後、在校生が「中学校や高校での学校生活」についてスライドを使って説明しました。

また、小学生との交流会には、在校生と留学生のミリアンさんも参加し、英語で楽しくコミュニケーションをとることが出来ました。



「中学校・高校での学校生活」について説明



ミリアンさんも交流に参加しました

## 総合的な探究の時間（発表）

1・2年生合同で「総合的な探究の時間」の成果発表会を行いました。代表者は緊張しながらも堂々とした発表を行うことができました。

生徒は、地域のことや自分が興味のあることをテーマとして設定し、知り得た情報を整理して分析し、文章やグラフ、表等を使ってまとめました。中には母校の中学校へのアンケートや、科学的な実験などを行ったグループもあり、主体的に学びを深めることができました。

《テーマ(例)》

- ・「数学を好きになってもらう方法」
- ・「みやま市の健康寿命を延ばす」
- ・「メンタルとアロマの関係」
- ・「衣服についた汚れに関する研究」等



発表中の様子

## ミリアンさん お元気で！



ミリアン・クルーザさん

昨年12月、オーストラリアからの留学生として、ミリアン・クルーザさんを迎えました。2か月間2年4組に在籍し、日本語や日本文化等について学びました。

送別会の中でミリアンさんは、「皆さんと過ごしたことで、日本語についてもっと知りたい、話したいと思うようになった」と話しました。

帰国後も日本で学んだ礼節や思いやりの心を忘れず、頑張ってくれることを願います。



## 理数探究コース

～ 1年間の取り組み ～

本年度、理数探究コースが始動しました。理数系の分野のみではなく、社会の多方面の分野で国際的に活躍できる人材を育てることを目的に、協同的・探究的・体験的な学びを重視した教育内容を展開してきました。

生徒たちは、教科横断的な授業をとおして、考えることの楽しさを認識し、数学や理科、英語への興味・関心がますます強くなったようです。

今後も体験的な学習に取り組んでいきます！

### 《令和4年度 理数探究コースの授業内容（抜粋）》

- ・離れた場所から校舎の高さを求める(理数ラボ)
- ・模型作りをとおして内臓の位置を立体的に学ぶ(理数ラボ)
- ・「物体にはたらく力と物体の加速度」に関する実験を行う(理数ラボ)
- ・「細胞」についての英語表現を学び内容を理解する(国際理数)
- ・「速さと速度」について計算式の英語表現を学ぶ(国際理数)
- ・「ワクチンの働き」についてALTと英語で活動する(国際理数)
- ・自ら課題を設定し、観察・実験等を行い結果を分析し、発表する(理数探究基礎)

### 理数ラボ



三角比を用いて校舎の高さを計測

### 理数ラボ



レーンを滑る金属球の運動を観察

### 理数ラボ



立体模型を作成し、内臓の位置を把握

### 国際理数



速度に関する計算を英語で表現

### 国際理数



「原核細胞と真核細胞」を英語で理解

### 理数探究基礎



探究内容を電子黒板を用いて発表